



日 鶏 協 ニ ュ ー ス

2022年8月号
一般社団法人日本養鶏協会

INDEX

・ 令和4年度第1回鶏卵の需給見通しに関する検討会を開催	1
・ 鶏卵公正取引協議会 第13回通常総会 開催	2
・ 畜産統計 採卵鶏の飼養動向（農林水産省）	3
・ 使いみちいろいろ！ マイナンバーカード（総務省）	7
・ 統計データ	8
・ 協会活動報告	9

令和4年度第1回鶏卵の需給見通しに関する検討会を開催

令和4年7月26日（火）A P東京八重洲（東京都中央区）において、令和4年度第1回鶏卵の需給見通しに関する検討会が開催されました。

令和2年度から開催されたこの検討会も今回で5回目となりました。

冒頭、農林水産省畜産局食肉鶏卵課 食肉需給対策室の木下室長よりご挨拶の後、委員長である杉原日鶏協会長のご挨拶に続き、以下の事項について討議されました。

2021年の鶏卵をめぐる情勢の振り返り、2022年の鶏卵に係る消費、生産、価格、輸出入等の動向、今後の課題である餌付羽数調査に基づく生産予測等による確度の高い需給見通し、消費拡大等について、生産、卸売、加工、小売、飼料、外食、輸出入等の各分野が専門である委員から、活発な意見交換が行われました。

今後、今回の検討会での各委員からの意見等を踏まえ「鶏卵の需給見通し（令和4年9月）」を取りまとめ、当協会のWEBサイトに掲載するとともに鶏卵生産者経営安定対策事業加入生産者の皆様へお送りする予定です。

その際、昨年同様「鶏卵生産等に関するアンケート」を同封し、アンケートの結果を次回の需給見通しに反映する予定としておりますので、ご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ】

業務第2部 Tel : 03-3297-5515



鶏卵公正取引協議会 第13回通常総会 開催

令和4年6月30日（金）10時から、馬事畜産会館会議室において、鶏卵公正取引協議会第13回通常総会が開催されました。

協議会米山副会長のご挨拶の後、来賓として消費者庁表示対策課規約第2係長の宮田様、農林水産省畜産局食肉鶏卵課鶏卵係長の渡邊様にご挨拶を頂き、米山副会長を議長として、下記5議案が審議され、いずれも賛成多数（※第3号議案は出席者の3分の2以上の賛成）により可決されました。



- 第1号議案 令和3年度事業報告、収支決算及び財産目録に関する件
- 第2号議案 令和4年度会費・入会金に関する件
- 第3号議案 鶏卵公正競争規約・施行規則一部改正に関する件(※)
- 第4号議案 令和4年度事業計画及び収支予算に関する件
- 第5号議案 役員（理事・監事）選任の件

※第3号議案に関しては、公正取引委員会及び消費者庁長官の認定の告示があった日から施行されます。



新任理事としては、岡田大介氏（日本養鶏協会理事）、佐藤勸氏（JA全農）、北野英明氏（丸紅エッグ）の3氏が選任されました。

なお、総会終了後に開催された令和4年度第2回書面理事会において、会長に杉原勲理事、副会長に米山理事、専務理事に浅木理事が互選により再任されました。

■ 役員名簿

https://www.jpa.or.jp/keiran_root/pdf/namelist.pdf

【お問い合わせ】

鶏卵公正取引協議会 https://www.jpa.or.jp/keiran_root/

E-mail : teritama@jpa.or.jp Tel : 03-3297-5516 Fax : 03-3297-5519



畜産統計 採卵鶏の飼養動向（農林水産省）

農林水産省から畜産統計（速報値）が公表されました。採卵鶏の調査結果につき概要をご紹介します。

■ 畜産統計調査

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan/>

■ 農林水産統計-畜産統計（令和4年2月1日現在）

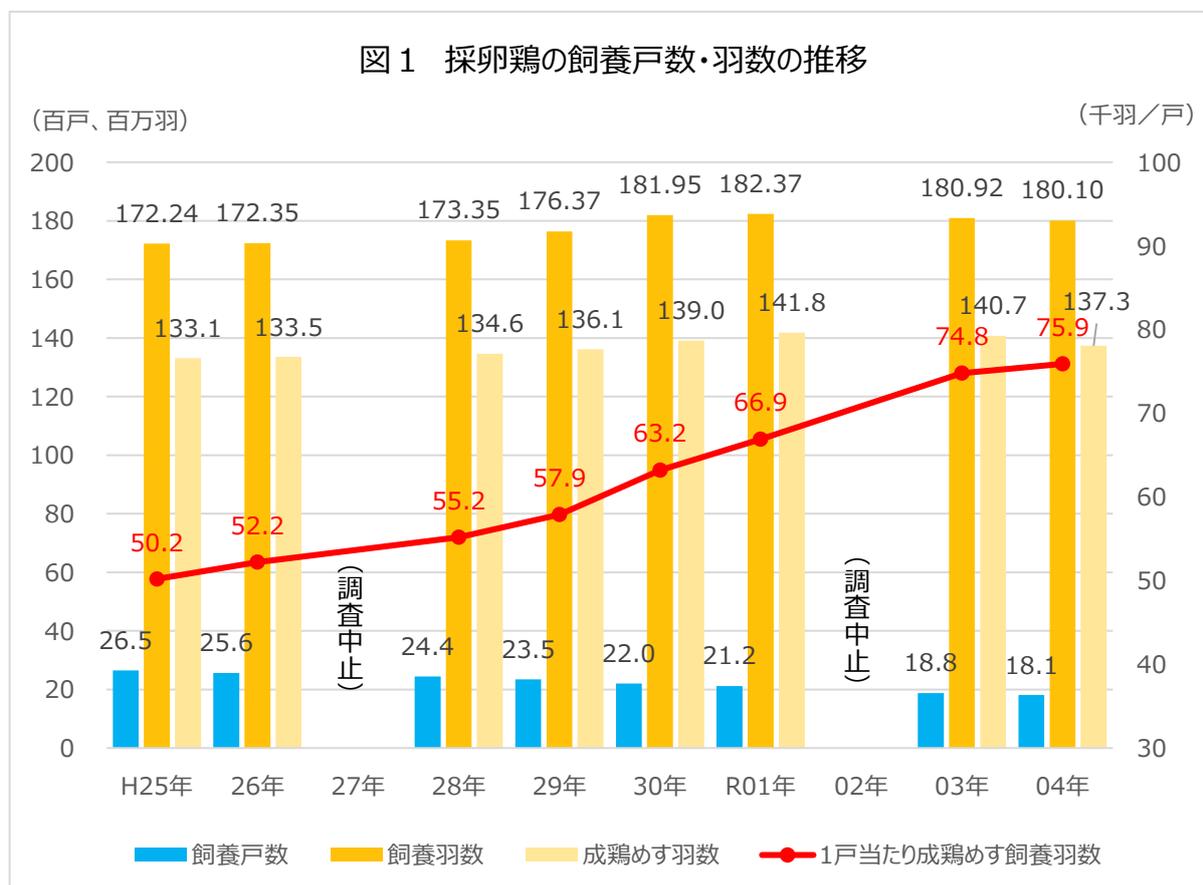
https://www.maff.go.jp/j/tokei/kekka_gaiyou/tiku_toukei/r4/

1. 飼養戸数・羽数

飼養戸数は1,810戸で、前年に比べ70戸（3.7%）減少しました。

成鶏めす（6か月齢以上）の飼養羽数は1億3,729万1,000羽で、前年に比べ340万6,000羽（2.4%）減少しました。

なお、1戸当たり成鶏めす飼養羽数は7万5,900羽となりました。





2. 成鶏めすの飼養羽数規模別飼養戸数・羽数

成鶏めすの飼養羽数規模別（学校などの非営利的な飼養者を除く）にみますと、戸数・羽数いずれも前年に比べ「50,000～99,999羽」の階層で増加しましたが、「1,000～9,999羽」及び「10,000～49,999羽」の階層では減少しました。

なお、成鶏めす飼養羽数規模別の飼養羽数割合は、「100,000～499,999羽」及び「500,000以上」の階層で全体の約8割を占めています。

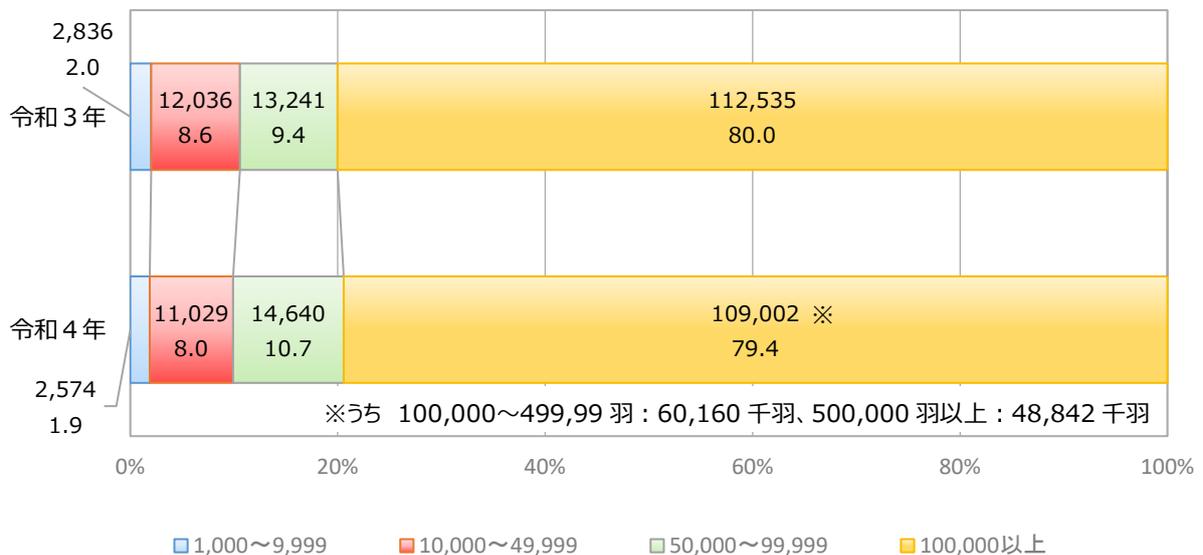
図2 成鶏めす飼養規模別飼養戸数及び構成比

飼養戸数（構成比%）



図3 成鶏めす飼養規模別飼養羽数及び構成比

上段：羽数(単位：千羽)
下段：%



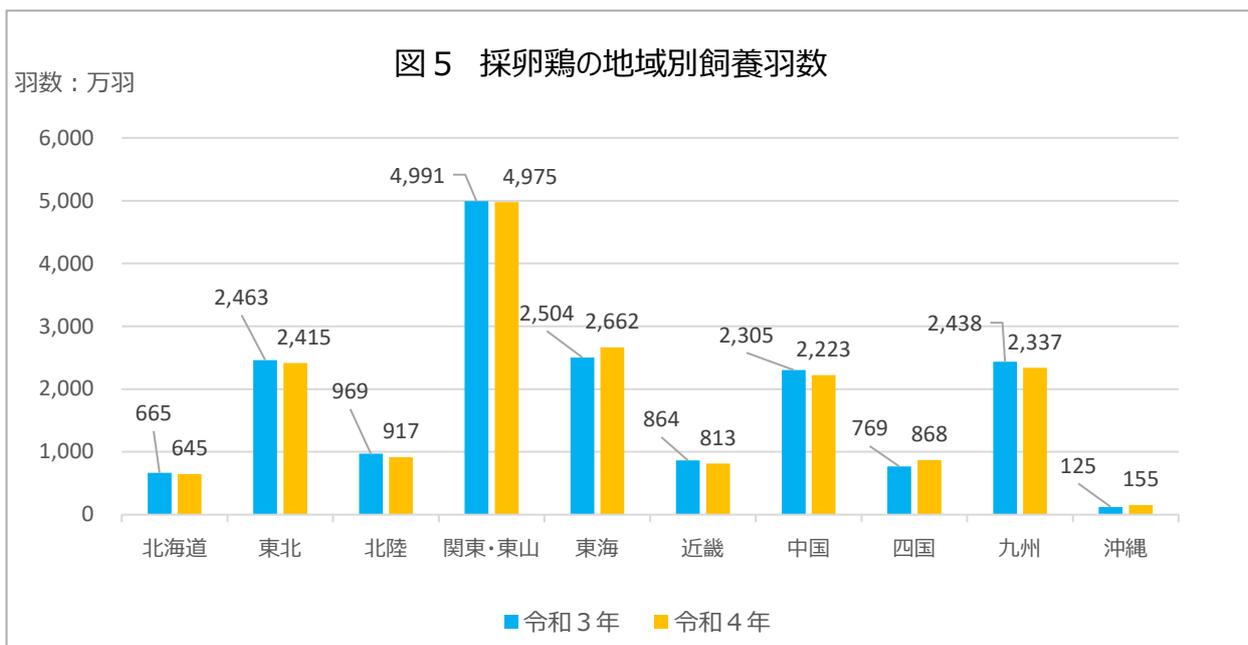
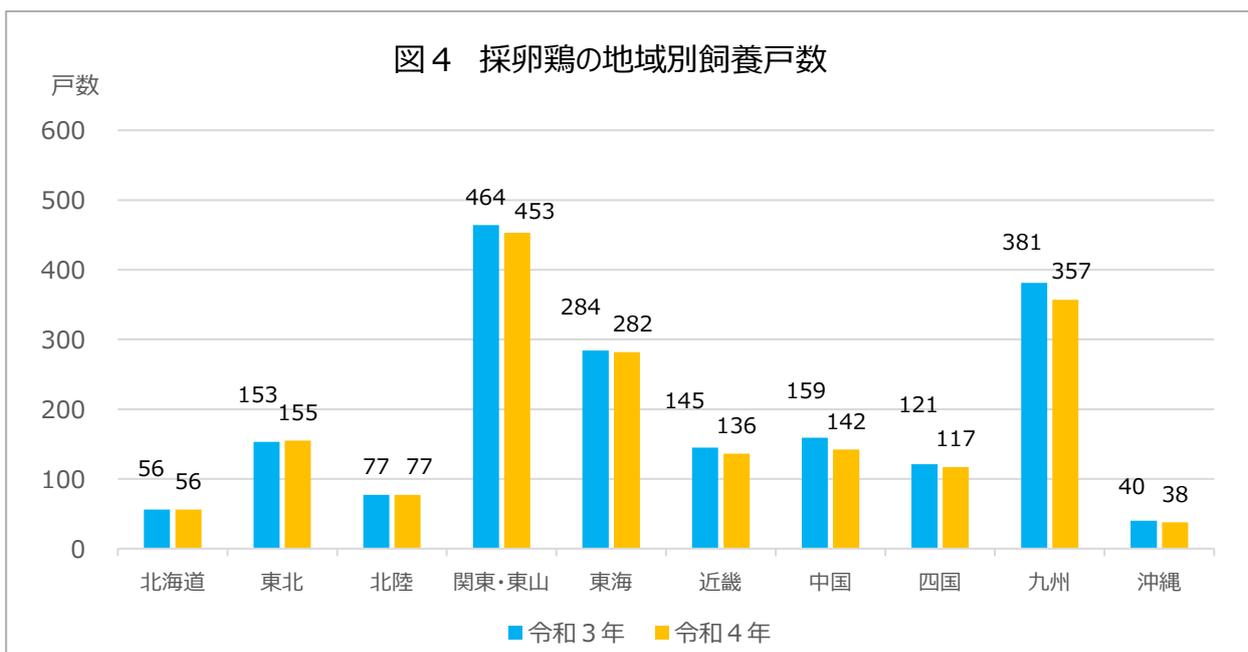


3. 地域別飼養戸数・羽数

地域別にみますと、飼養戸数は、前年に比べ東北で増加したほか、北海道及び北陸で前年並みとなりましたが、これら以外の地域では減少しました。

飼養羽数は、前年に比べ東海、四国及び沖縄で増加しましたが、これら以外の地域では減少しました。

なお、地域別の飼養羽数割合は、関東・東山が全国の約3割を占めています。





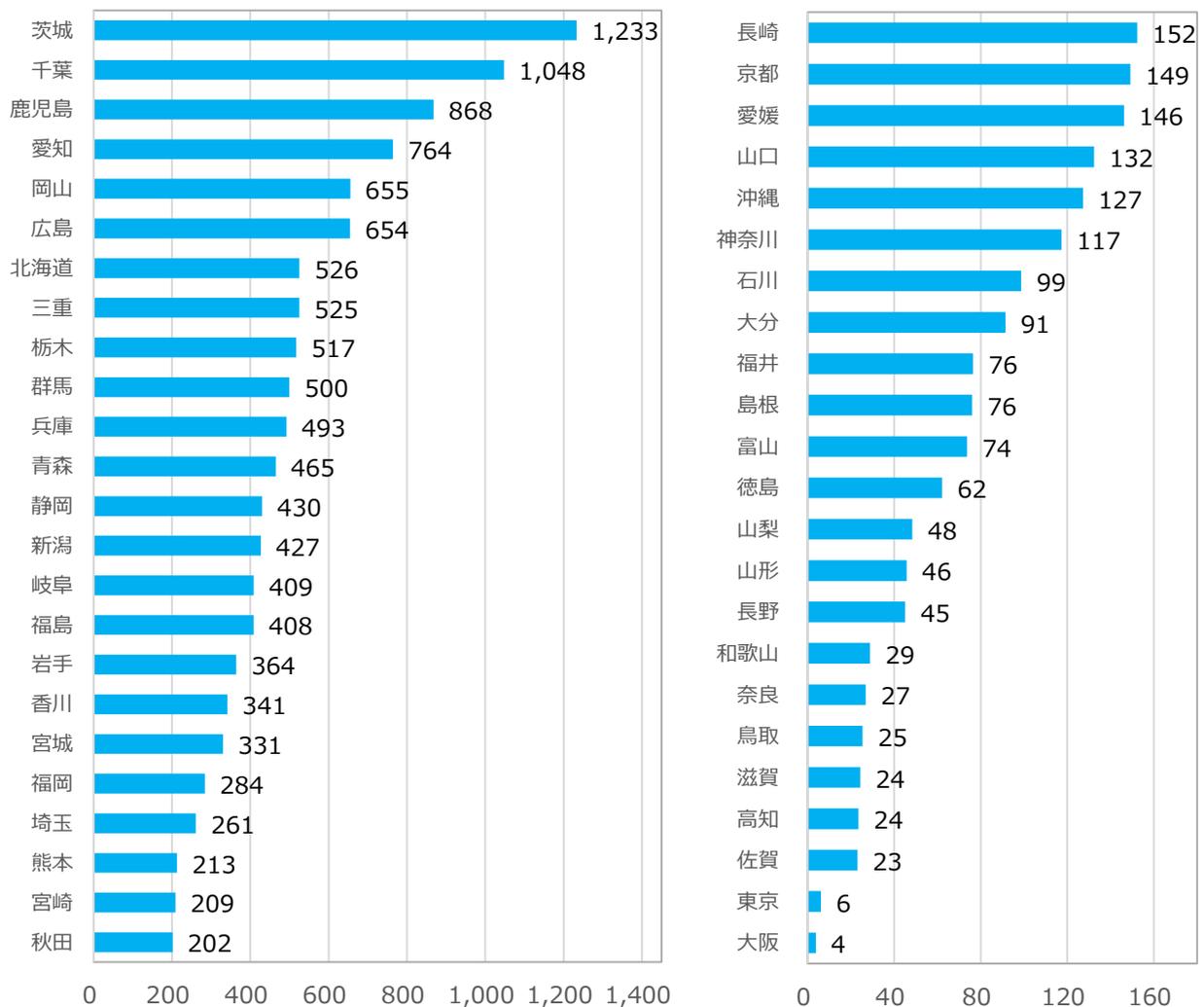
4. 都道府県別成鶏めす飼養羽数

令和4年2月1日現在における都道府県別成鶏めす飼養羽数をみますと、茨城県が1,233万羽（構成比9.0%）と最も高く、2位千葉県1,048万羽、3位鹿児島県868万羽、4位愛知県764万羽、5位岡山県655万羽の順になっており、上位5県で全国の33.3%を、上位10道県では53.1%を占めています。

なお、前年から上位3位には変動がなく、愛知県が5位から4位に上がり、三重県が12位から8位に上がりました。

図6 都道府県別成鶏めす飼養羽数

<単位：万羽>



【お問い合わせ】

農林水産省 大臣官房統計部生産流通消費統計課

担当者：畜産・木材統計班

代表：03-3502-8111（内線 3686） ダイヤルイン：03-3502-5665



使いみちいろいろ！ マイナンバーカード（総務省）

平成28年1月から利用が始まったマイナンバーカード。本人確認書類、各種証明書の取得、健康保険証の本格運用以外にも、公金受取口座登録の開始をはじめ、マイナンバーカードのメリットがさらに拡大されます。マイナポイント第2弾も開始しています。



マイナンバーカードの取得はお早めをお願いいたします。

こ～んなに便利！ マイナンバーカード

※お住まいの地域・ご利用の機関によってサービス内容は異なりますので、事前のご確認をお願いします。

NEW!

**公金受取口座の登録で
給付金等の受取が
カンタン!**

住民票の写しなども
コンビニで
カンタン取得

行政手続きも
オンラインで

**健康保険証
として使える!**

本人確認書類
として使える

NEW!

**最大20,000円分の
マイナポイントが
もらえる!**

マイナンバーカードの新規取得等で最大5,000円分
健康保険証としての利用申込みで7,500円分
公金受取口座の登録で7,500円分
詳しくは マイナポイント で検索!

**確定申告でも
医療費通知情報を
カンタン連携**

**新型コロナウイルスワクチン
接種証明書の
電子交付にも利用!**

**薬剤情報や
特定健診情報等が
マイナポータルで
確認できる!**

詳しくは マイナンバーカード で検索!

■ [マイナンバー 総合サイト](https://www.kojinbango-card.go.jp/)

<https://www.kojinbango-card.go.jp/>

■ [え？まだ？そろそろ、あなたもマイナンバーカード（総務省）](https://mynumbercard.soumu.go.jp/)

<https://mynumbercard.soumu.go.jp/>

【お問い合わせ】

マイナンバー総合フリーダイヤル（無料）：0120-95-0178

受付時間 平日：9:30～20:00 土日祝：9:30～17:30

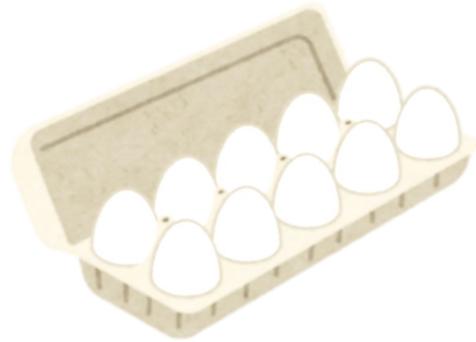
統計データ



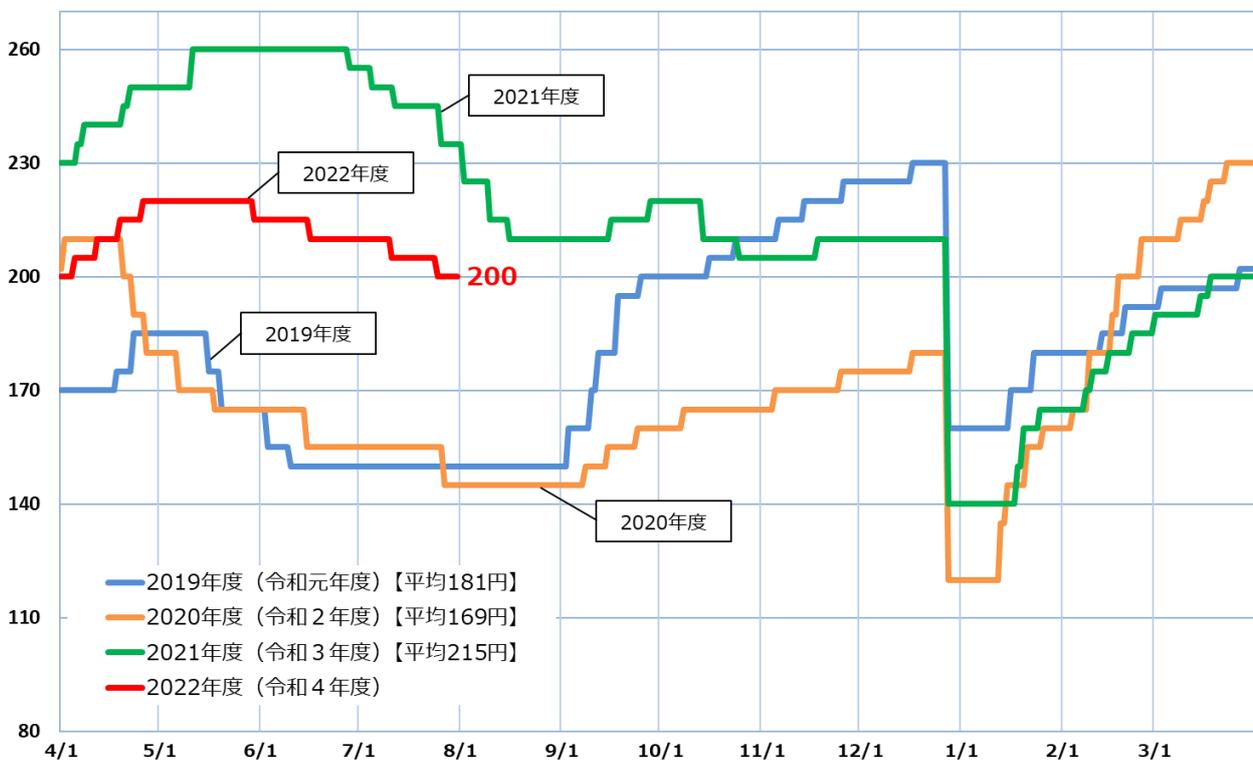
鶏卵相場動向 — 過去10年間の7月相場 東京全農Mサイズ 円/kg

	平均値	高値	安値
平成25年	157	186	147
平成26年	190	213	179
平成27年	213	238	204
平成28年	184	213	174
平成29年	191	215	176
平成30年	173	193	159
令和元年	150	168	144
令和2年	153	175	139
令和3年	245	275	229
令和4年	205	232	194
平均値	186	211	175

令和4年7月の鶏卵相場（東京全農Mサイズ）の高値232円は、過去10年の平均値211円を21円上回り、安値194円は、過去10年の平均値175円を19円上回っています。



鶏卵相場推移 2019年度～2022年度 東京全農Mサイズ 円/kg



鶏卵相場は、6月中旬から7月初旬まで210円でしたが、7月中旬以降205円、下旬以降200円で推移しています。



鶏卵関係主要計数 —— 令和4年5月までの年間の主要計数推移

注：雛餌付羽数は全国推定値

	雛餌付羽数(出荷)		配合飼料出荷量		家計消費量		鶏卵相場	
			成 鶏 用		一人当たり		東京全農M	
	数量(千羽)	前年比	数量(千ト)	前年比	数量(g)	前年比	前年	本年
3年 6月	10,083	107.8%	476	100.9%	882	94.3%	160	259
7月	9,867	100.0%	462	95.2%	903	93.5%	153	245
8月	8,140	98.1%	451	101.6%	915	98.3%	145	215
9月	8,924	111.2%	467	102.1%	902	99.3%	153	213
10月	9,696	108.0%	463	94.2%	942	95.9%	164	213
11月	9,057	101.2%	485	102.8%	924	97.4%	171	207
12月	9,574	111.3%	526	99.3%	946	93.9%	178	210
4年 1月	8,535	100.2%	461	101.8%	927	97.5%	142	151
2月	8,670	97.5%	450	102.4%	895	97.3%	183	175
3月	9,248	102.3%	515	101.8%	959	101.7%	220	195
4月	8,843	91.6%	485	102.2%	917	93.8%	241	211
5月	9,302	101.3%	480	103.3%	936	93.3%	258	219
1年間合計 平均(%)	109,939	102.5%	5,721	100.6%	11,048	96.3%	181(平均)	209(平均)

- ・雛餌付羽数は、9,302千羽（前年比101.3%）と前年比1.3%増となりました。
- ・配合飼料出荷量は、480千トン（前年比103.3%）と前年比3.3%増となりました。
- ・鶏卵の家計消費量は、936グラム（前年比96.3%）と前年比6.7%減となりました。
- ・鶏卵相場は、前年平均の39円安を示しました。

協会活動報告



鶏卵生産者経営安定対策事業 (<http://www.jpa.or.jp/stability/>)

① 価格差補填事業の事業参加者との
契約数量（トン/月当たり）

令和 元年度	167,141
令和 2年度	163,160
令和 3年度	153,391
令和 4年度	149,558

② 標準取引価

令和4年7月 204.57円/kg

③ 鶏卵価格差補填事業

補填基準価格 181円/kg

安定基準価格 159円/kg

日鶏協ニュース 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会
〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内(5階)
Tel：03-3297-5515 Fax：03-3297-5519 発行日：2022年8月2日
編集・発行責任者：浅木 仁志(info@jpa.or.jp)